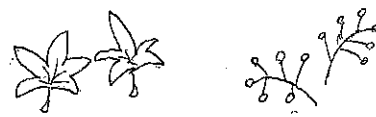




しいの実ぐみ
たんぽぽぐみ
みずぐみ

クラスだより



さわやかな秋風によって、キンモクセイの香りに秋を感じます。
季節の変わり目で、朝夕は冷え込み、昼との気温差が大きく、子どもも大人も体調を崩しやすい時期であるので、体調管理に気を付けて、11月も元気に過ごしていきましょう。

しいの実ぐみ

☆不思議がいっぱい!!

日差しも和らぎ、お天気の秋晴れで戸外で遊ぶのが好きです。今月は園周辺、近くの公園やお手に散歩に行きました。散歩先に着くと、大きい月齢の子も小さい月齢の子も、いろいろな所へ歩いたり、花や草など秋の自然物を発見し、保育者に知らせています。小さい月齢の子も、周りの様子を見て、自分なりに感じた所へハイハイやずり這いでいって、探していました。

また、様々な「感触」も楽しみました。

片栗粉を使った際には、保育者が袋から出して容器に入れてみると、「なんだろ〜」と興味津々で中をのぞく子ども、近寄ろうとしない子ども、はじめは全く興味がない子どももいました。片栗粉を見ると、手を伸ばして触ったり、慣れくるとぎゅとつかんでいました。水を加えてトロトロになった片栗粉が、ついた手を不思議そうにじーっと見て、保育者の手の間から流水が流れていく様子を見てにこにこ笑顔で喜んでいました。

お部屋では、保冷剤(冷たいものと常温のもの)、スポンジ、果物ネットやびびりシートなど、いろいろな感触のする素材を透明な袋に入れ、手作りマットを使って遊びました。指先や足のひで、そーと触ったり、たたいて確かめたり、歩いたり、寝転んで、ひたひたしたリムニムニとした感触を感じ、不思議がいっぱいの経験を楽しくしていました。

お友達への興味

最近、大きい月齢の子も小さい月齢の子もそれぞれにお友達への興味が出てきています。友だちと走り、ジャンプしたり、声を出して笑い合ったり、泣いている友だちの顔を心配そうに見ている様子も見られます。

お友達と遊ぶ姿も見られるようになってきて、自我が芽生えてきています。子どもたちが自分の気持ちを自由に表現できるよう、気持ちを言葉にして伝え、寄り添うことを大切にしたいです。

来月は全クラスとの交流を予定しています。刺激をもらい、いろいろな遊びを経験し、一人ひとりが友だちとの関わりを楽しんでほしいです。

たんぽぽぐみ

◎ みんなであそぼう ◎

10月に入り、お友だち同士で手をつなぎ、歩く散歩に出かけています。以前までは、バギーにも乗りはがら交代で歩いていて、歩けるけどバギーを見ると乗りたくなって「うわ〜ん」と涙の姿もありましたが、友だちと一緒に手をつないで、ゆつろくに園の周りを歩き、近場で遊ぶことを楽しめるようになってきました。木の实が落ちてくるのを見つけ「あ」と指さし、保育者が「柿の実はおいしいね〜」と言うと、同じように「かき!」「いはいね〜!」「おいそうめ」とやり取りを楽しんでいます。少し和道では、歩く「ザクザク」と道路では鳴らない音がして、「かき!」と手をつないで友だちと顔を合わせて笑う姿があります。バギーに乗っていたら、たまには近くで見られないお花や通りの家の置物、落ち葉なども友だちと一緒に目線で見て発見したり、伝えたりと嬉しそうに子どもたちです。友だち同士で最後まで離さず手をつないで、道路の端を歩く、前の友だちについて歩いていくことが、まだまだ難しい場面ももちろんありますが、みんなと一緒に散歩に行く経験を積み重ねて、散歩や戸外で遊ぶ楽しさを感じていくことがしたいと思っています。



◎ お絵かきぐるぐる ◎

えんじ色、紺色、緑色の画用紙の中から好きな色を選び、白やピンク、黄色のクレパスで絵を描きました。年度始め、まだ筆圧が弱く、新しい環境への戸惑いもあり、自信がなかったのか、描き始めるまでに時間がかかると子どももいました。少しずつ慣れてきて、少しずつ真摯に描いていくのですが、11月番を今か今かと待ち、名前を呼ぶと笑顔で描き始める子どもたちです。好きな色を選び、1色のみで描いていくところから前回より色ほど自由に使えるようにすると、自分のタイミングで色を切り替えて描くことを楽しんでいます。「はい」「おー」「ぐるぐる」「ちゅん!」など描きながら自分の世界に入り、声を出しながら描く子どもや、画用紙一面に端のほうまで身を乗り出し、線を伸ばそうとする表情は、真摯そのものです。自分一人では自信がなくて描くことが苦手な子どもも、友だちが隣りで描き始めると、笑顔でのびのびと描き始める場面もありました。点々から線になり、横線から縦線や曲線、丸の線も出てきています。描くことで、表現することが楽しく感じる気持ちや、成長を感じていっていると思います。

みずぐみ

◎ 運動会、こに参りました ◎

10月の中旬にあった運動会、こにみずぐみも参加しました。かせ、それ、たいようぐみのお兄ちゃんお姉ちゃんが見ている前で、キーボードに合わせて毎朝歌っていた「はははははははははははは」との曲を歌って踊りました。当日までに好きな色のキノコにシール見せしめて、キノコのお面を作りました。それを豆屋につけてみんなの前で踊ったのですが、恥ずかしくてその場で固まってしまう子どもも多く、のびのびと楽しめるみずぐみの子どもたちです。

室内では豆屋にキノコをつけるの(エイヤ!!)と絶対につけなかった子どもも、運動会、こでは豆屋につけてみんないい笑顔で楽しめました。来年、かせぐみで運動会に出るのか、今から楽しみですね。

お散歩〜秋を見つけたよ〜

10月に入り、お散歩に出かけやすい気候になってきました。今月は公園まで行く、園周辺を歩いたりして秋を探しに行きました。路地裏で見つけた小さな実や柿の色が「だんだんオレンジ色になっていくのをこの1ヶ月で楽しみました。そして!! キンモクセイのお花が、いい香りを漂わせているのに気付いてキンモクセイ探しもしました。大きなキンモクセイの木の下で、小さな小さなオレンジ色の花を探し、匂うかな?と匂ってみる可愛い姿もありました。公園で身体を沢山動かして遊ぶのも気持ちよく遊んで、手をつなぎで路地裏の探索散歩では季節の移り変わりを五感で感じやすくして、沢山の発見がありました。秋のお散歩、とても気持ちいいですね。お休みの日に、又は登降園の時など、手をつないで子どもたちの視線の先にある秋を見つけてみて下さい。



おねがい!!

★ 戸外を歩く時は「手をつないで歩く」「白線の内側を歩く」「横断歩道は手をあげて前を見て歩く」など、交通ルールについてもお話ししながら歩いてもらえると嬉しいです。
★ 朝牛乳後の口拭きタオルをなくします。給食後とおやつ後のタオルを1枚ずつタオル入れにセットしておいて下さい。